

平成30年 第6回 教育委員会会議録	
1. 開会日時	平成30年 6月29日(金) 午後1時30分
2. 場 所	対馬市交流センター3階 第3会議室
3. 出席委員	吉野委員、佐伯委員、一宮委員、齋藤委員
4. 出席者	永留教育長、須川教育部長、八島次長兼教育総務課長、中島学校教育課長、庄司生涯学習課長、小島文化財課長
5. 会議書記	阿比留課長補佐
6. 閉会日時	平成30年 6月29日(金) 午後2時20分
7. 議 事	
日程第 1	会議録署名委員の指名
日程第 2	会期日程の決定
日程第 3	教育長諸報告
日程第 4	議案第21号 対馬市教育支援委員会委員の委嘱について
日程第 5	報告第 7号 対馬市社会教育委員の委嘱について
日程第 6	報告第 8号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について
日程第 7	その他

永留教育長	<p>ただいまから平成30年第6回対馬市教育委員会会議を開会いたします。</p> <p>これから本日の会議を開きます。</p> <p>議事の進行につきましては、対馬市教育委員会会議規則等により進めたいと思います。</p> <p>では、日程第1「会議録署名委員の指名」を行います。</p> <p>今回の会議録署名委員は、吉野委員さん及び齋藤委員さんを指名します。よろしくお願ひします。</p> <p>続きまして、日程第2「会期日程の決定」でありますがお諮りします。本会議の会期は本日、一日にしたいと思ひます。</p> <p>これに御異議ありませんか。</p>
会場	<p>「異議なし」の声。</p>
永留教育長	<p>「異議なし」のようです。</p> <p>したがって、会期は、本日、6月29日の一日といたします。会議運営につきまして、御協力をお願いいたします。</p> <p>次に、日程第3「教育長諸報告」を行います。資料の2ページをお願いします。5月から6月にかけて新任校長校訪問を実施しました。5月の30日に仁田中と東部中、6月の4日に久田小、21日に比田勝小と比田勝中、25日に豆酩小と豆酩中、新任校長が11人おりましたけれども、11校中10校について学校訪問を行いました。この中で新任校長の意欲的な経営方針を伺うことができました。学校教育課としては、学校経営や文書等での指導助言を行っております。</p> <p>6月の5日に宗家墓所等保存整備委員会を行ったわけですが、宗家墓所は今年度第1期の整備事業が終了します。これは宗家墓所「等」ということで、等には金石城跡と清水山城跡が含まれているわけですが、金石城跡と清水山城跡は昨年度終了しております。今年度宗家墓所について整備事業の第1期分が終了するというので、この第1期の完了を記念して11月10日にシンポジウムと現地見学会を実施する予定としております。また皆さまにもご参加をいただければと思っております。</p> <p>その日の夜、統廃合説明会を行いました。これは浅海中が平成32年度から複式学級になるということで、32年度の統合に向けて保護者及び区長に対して説明をしております。出来れば今年度中に統合への同意をいただいて、来年度準備期間、そして32年度統合という形で進めていきたいと考えております。</p> <p>6日と7日、校長当初面談ということで、全小・中学校の校長一人一</p>

	<p>人個人面談を行っております。今年度の目標であるとか、取組について説明を受け、指導助言を行っております。</p> <p>7日に長崎県教育次長来訪と書いてありますけれども、新聞等でご存知かも知れませんけれども、対馬高校の学科が見直されます。来年度から普通科が4学級だったものを3学級に、1学級減となりますが、その代わりに国際文化交流科が新設されるということで、募集人員につきましては変わりありません。</p> <p>8日に教科書採択協議会を開いておりますが、来年度、中学校の道徳が教科として先行実施されますので、中学校道徳の教科書についての採択事務を今から8月まで進めていきます。9日、10日に中体会陸上大会が行われました。委員の皆様にも参加をしていただきました。ありがとうございました。ちなみに、新記録が3種目4名出ております。</p> <p>9日の夜から10日の朝にかけて雨模様でしたけれども、昨年度行った全天候型トラックのおかげでスムーズな運営がなされました。</p> <p>12日から対馬市議会定例会が始まりました。18、19日に一般質問がありましたけれども、2名の議員さんからふるさと教育を通しての人づくり、および伝統文化の継承についてということで質問を受けております。</p> <p>23日にへき連総会が行われまして、その中で今年の10月25日、26日の2日間の日程で九州地区のへき地小規模校の研究大会が対馬で開催されます。</p> <p>27日に金田城跡整備委員会を開催しておりますけれども、金田城跡も第一期整備事業が今年度終了します。昭和60年度からこの整備事業が始まって31年間にわたって整備がなされてきております。金田城は昨年、日本城郭協会から続日本100名城に選定されまして、スタンプラリーが今行われております。島外からの参加者が多く参加されてあるということでした。</p> <p>以上で教育長の諸報告を終わります。報告事項について何か質疑等ありましたら「その他」の項でお受けしたいと思います。</p> <p>続きまして、日程第4、議案第21号「対馬市教育支援委員会委員の委嘱について」を議題とします。事務局から提案理由の説明をお願いします。</p>
中島課長	<p>資料は3ページ、4ページをお開きください。議案第21号の「対馬市教育支援委員会委員の委嘱について」提案いたします。教育支援委員会条例第3条の規定に基づき、別紙のとおり対馬市教育支援委員会委員に委嘱したいので教育委員会の承認を求めるものです。まず、同条例第</p>

	<p>1条の内容から教育委員会設置の目的を確認させていただきます。この委員会は幼児、児童及び生徒で心身障害者等のため、教育上特別の配慮を要するものに対し、適正な就学指導や必要な教育的支援を行うために、対馬市教育委員会に設置されるものです。同条例第3条には、この委員会が15人以内で組織されること、また、委員は学識経験を有する者、関係教育機関の職員、関係行政機関の職員、児童福祉施設の職員、学校医、その他の者により委嘱することが定められています。では、別紙資料をご覧ください。本年度の委員を案として載せております。学識経験を有する者として表の2名、関係教育機関の職員として4名、そして関係行政機関の職員として5名、児童福祉施設の職員として2名、学校医として1名です。右側には前任者の名前を載せております。</p> <p>どうぞご承認をよろしくお願いいたします。</p>
永留教育長	<p>説明が終わりましたので、審議方よろしく申し上げます。</p> <p>質疑等はありませんでしょうか。</p> <p>質疑等ないようですから、これから議案第21号を採決します。お諮りします。議案第21号「対馬市教育支援委員会委員の委嘱について」は原案のとおり承認することにご異議ありませんか。</p>
会場	<p>「異議なし」の声。</p>
永留教育長	<p>「異議なし」と認めます。よって、議案第21号は原案のとおり承認されました。</p> <p>つづきまして、日程第5、報告第7号「対馬市社会教育委員の委嘱について」を議題とします。事務局から提案理由の説明をお願いします。</p>
庄司課長	<p>資料は5ページになります。報告第7号「対馬市社会教育委員の委嘱について」でございます。対馬市社会教育委員条例第4条の規定に基づき、別紙のとおり対馬市社会教育委員の委嘱について、専決処分をいたしましたので報告するものです。理由といたしましては、空席となっておりました対馬市PTA連合会代表につきまして、5月19日の対馬市PTA連合会総会において、新会長が決定しましたので委嘱をするものです。なお、社会教育委員会までのいとまがなかったために教育長専決処分をしたものです。なお、任期につきましては平成30年6月1日から2年後の3月31日までですが、平成の元号が来年の4月30日までとなっておりますので、新元号における最初の3月31日までという表記にしております。以上でございます。よろしくお願いいたします。</p>

永留教育長	<p>報告が終わりましたが、この件に関して質疑等ありませんでしょうか。質疑等ないようですから、報告第7号「対馬市社会教育委員の委嘱について」の報告は終了いたします。</p> <p>つづきまして、日程第6、報告第8号「要保護及び準要保護児童生徒の認定について」の報告を行います。事務局から報告をお願いします。</p>
中島課長	<p>資料は7ページ以降になります。この中で、説明に関しては9ページ、10ページをお開きください。今回は小学校で新たに要保護1名の新規認定を行っております。準要保護は2名の新規認定と1名の取り消しを行っております。この1名の取り消しは要保護の新規認定と関連するものです。準要保護を取り消して要保護となっております。詳細については別紙の資料をご覧ください。その資料の4枚目になりますけれども、要保護1名の新規認定がございます。この関連として最後のページをお開きください。これに伴って、準要保護の取り消しのところに同じ児童の名前が書かれています。取り消しはこの1名です。つづきまして、中学校ですけれども、新たに要保護1名の新規認定を行っております。この新規認定は、6枚目に中学校の要保護新規認定について載せております。これに伴って準要保護の認定取り消しが1名となっております。認定理由等の詳細については、別添資料をご覧くださいと思います。以上でございます。</p>
永留教育長	<p>報告が終わりましたが、この件につきまして、質疑等はありませんでしょうか。</p> <p>質疑等ないようですから、報告第8号「要保護及び準要保護児童生徒の認定について」の報告は終了いたします。</p> <p>つづきまして、これから日程第7、「その他」の事項に移ります。まず始めに各課の事業予定を報告させていただきたいと思います。お手元に7月分の事業予定表を配布していますのでご覧ください。教育総務課から順に主な内容について報告をお願いします。</p>

八島課長	<p>それでは教育総務課関係の行事予定を報告させていただきます。まず、7月8日国境マラソンですね、教育長がスターターを行われます。職員もボランティアで参加をいたします。19日監査委員による決算審査が峰行政サービスセンターで行われます。都市教育長会議に教育長が諫早に20日まで出張ということになります。24日火曜日、第1回の点検・評価委員会を峰行政サービスセンターで行います。26日木曜日は第7回教育委員会会議の予定です。月間業務予定として、点検・評価報告書の作成作業を行う予定としております。表中には記載がないんですけれども、浅海中学校の統廃合にかかる第2回目の保護者説明会を7月中に開催したいと考えております。以上です。</p>
永留教育長	<p>次、学校教育課。</p>
中島課長	<p>2日が校長会、4日が教頭会、6日が園長会になります。3日が仁田小学校の研究に関する中間指導です。同じく中間指導が10日に比田勝こども園に参ります。5日と13日に特別支援教育連携協議会という会議が入っておりますけれども、5日が13日に行われる会議の実務者による会議です。これは対馬市内の特別支援教育に関わってくださっている各機関団体から代表者に出ていただいて特別支援教育のより良いあり方等について話し合いを行っているものです。学校関係者、幼稚園、福祉機関、行政、保護者の代表等が出席をいたします。先ほど申し上げましたけれども、第1回教育支援委員会、先ほど委員の承認をいただきましたけれども、この第1回会議が11日に行われます。昨年度は2回の教育支援会議を行っておりますけれども、第1回では教育支援委員会の条例とか就学事務の流れ、支援学級とか通級指導教室の設置状況等についての確認、また新たに入級、入室した児童生徒の適応状況等についての報告をこの回で行っております。第2回は昨年12月に行われておりますので、その時には就学について配慮を要する幼児、児童、生徒の状況の報告や適切な支援に関する協議を行うこととなります。20日が第1学期の終業式です。24日が県中総体の結団式です。25日が幼稚園・こども園の主任研修会、28日から、県全体としては30日までの日程で行われますけれども、県中総体です。ちなみに、対馬市にある部活動の競技で30日まで行われるのはバレーボールとバスケットボールです。勝ち残るとそこまで日程は延びます。30日は人権教育担当者会です。31日が特別支援教育担当者の研修会、学校給食会の意見交換会です。以上でございます。</p>

永留教育長	生涯学習課お願いします。
庄司課長	7月1日に島民体育大会の陸上競技が峰の陸上競技場で開催されます。3日に市民美術展の第1回の実行委員会を峰地区公民館で実施いたします。同じく3日に第1回社会教育委員会議を峰地区公民館で開催いたします。4日に第1回公民館運営審議会を峰地区公民館で開催いたします。24日から27日にかけて、しまの魅力に出会う日本の宝「しま」交流支援事業を開催いたします。この事業は島外から40名、島内から20名の小学4年生から中学3年生の参加者を募集し、対馬全域をフィールドとする様々な体験活動を行うものです。委員の皆様には、パンフレットと対馬での開催の内容を配布させていただいています。現在島外から21名、島内から12名の参加申し込みがあります。以上でございます。
永留教育長	文化財課お願いします。
小島課長	5日に岡山県総社市、鹿児島県南種子町、対馬市によります赤米伝統文化交流担当者会議が福岡市で開催され、出席をする予定です。同じく5日に越高遺跡の発掘調査の件で熊本大学の関係者が来市いたします。一緒に今年度の調査場所の認定を行う予定にしております。6日に九州北部3県姉妹遺跡連絡会議が佐賀県の吉野ケ里町で開催され、出席する予定です。魏志倭人伝等の国々ネットワーク結成十周年記念シンポジウムについて協議する予定としております。9日から11日にかけて福岡県糸島市の伊都国歴史博物館から職員が来市します。伊都国歴史博物館で特別展を開催するにあたって、対馬市所有の遺物等を展示させていただきたいということで、その事前の写真撮影に立ち会う予定としております。12日に佐須中学校の生徒及び先生方によります国指定史跡矢立山古墳群の除草清掃作業が実施される予定です。毎年恒例になってきておりまして、文化財課も一緒に作業にあたります。同じく12日に市議会の総務文教常任委員会によります現地調査が行われる予定で、文化財課関係では久田にあります対馬藩お船江跡の調査が予定されております。13日に重要文化財の対馬藩宗家関係資料についての今年度の修理関係について協議が九州国立博物館で行われ、本課からも出席をする予定です。文化財課は監査委員によります決算審査は24日に美津島の文化会館で審査を受けることとなっております。26日から27日にかけて、対馬藩お船江跡総合保全検討委員会を開催いたします。同じ日程で九州地区文化財保存整備協議会が佐賀県の伊万里市で開催され、職員が出

	席する予定にしております。以上です。
永留教育長	事業予定の報告が終わりましたが、この件に関して質疑はありませんでしょうか。
一宮委員	生涯学習課にお尋ねいたします。7月1日に島民体育大会が計画されているようですが、陸上競技場の維持管理は生涯学習課が直接把握、担当しているのでしょうか。
庄司課長	維持管理につきましては、管理人もおりますけれども、委託をしております。それに加えて不足分とか生涯学習課で直接実施することもございます。先日も雨降りのことを考えて早急にということで芝刈り作業とかも実施しております。
一宮委員	続きまして、例えば、砂場の砂が少なくて実際砂を入れるような状況になった場合の指示はどのようなふうな形をとっているのでしょうか。
庄司課長	砂場の管理もやっているところなんですけれども、施設自体が昨年度改修ということで、まだ砂場の砂の減少ということはありませんが、砂質の問題等ございまして、いろいろご指摘もいただいた関係で、工夫をしてより良い状態に、といことでそういう作業も行っているところでございます。
一宮委員	捉え方としては、生涯学習課が総括というか把握をしているということでもよろしいでしょうか。いろいろな活用をしていくと思いますし、個人からも利用料を徴収していますので、そのあたりが大事になってくると思われましたので質問させていただきました。
庄司課長	補足でよろしいですか。陸上競技場を使用する場合には、個人団体を問わず、申請書を出していただいて使用料を徴収することになっております。使用者の管理等も生涯学習課で行っております。
永留教育長	別件ではありませんでしょうか。
齋藤委員	日本の宝「しま」ということで、生涯学習課にお伺いしたいのですが、逆に、しまの魅力事業で壱岐や五島に対馬から行かれる方はいるのでしょうか。
庄司課長	申し訳ないのですが、この事業は直接申し込むようになっているので、壱岐とか五島への参加者については生涯学習課では把握しておりません。各地の生涯学習課、もしくは社会教育課で把握するようになっています。
永留教育長	補足ですけれども、一昨年までは親子で島外からだけだったんですね。これは県の事業だったんですよ。去年は親ではなくて子どもだけ

	<p>ということで島外から40名参加をしましたので、ぜひ島内の子ども達とも交流をさせたいということで、対馬市の場合には40と20という数が出てきていると思います。人気が高かったということで、また今年度から3年間、県の事業として補助をもらいながらやっております。</p> <p>ほかに事業予定関係で何かありませんでしょうか。</p> <p>ないようでしたら、別件に移りたいと思います。</p>
中島課長	<p>平成29年12月8日に開催された平成29年度第2回教育支援会議の審議結果については、対馬市教育支援委員会条例第2条に基づいて本年1月26日開催の第1回教育委員会会議で報告をさせていただきました。教育支援委員会では一人一人について医師の診断書、保護者の入級承諾書、校長先生の意見書などの書類をもとに審議を行っております。その会議の中では、やむを得ず教育支援会議以降に申請が出た場合は委員長が決裁をすることで各委員からの承認をいただいております。別添資料には実際に決裁を受けた児童生徒についての情報を載せております。以上報告いたします。</p>
永留教育長	<p>特別支援学級への入級関係で何かご質問ありませんでしょうか。</p>
佐伯委員	<p>欄外の肢体不自由の児童さんなんですけれども、時期が1月11日決裁ということで、先生の手配等はしっかりとできている状況なんですか。</p>
中島課長	<p>普通学級で今複式学級に在籍しているんですけれども、介助員が付いているという状況です。肢体不自由だけではなくて、知的障害も併せ持っているような状況なので、学校としてはできれば特別支援学級に残ってほしいと保護者にも相談を伝えておったんですけれども、やはり保護者の強い希望で普通学級に戻りたいということでしたので、今年度は普通学級に戻っております。また今後相談の中で変遷があるかもしれません。</p>
永留教育長	<p>ほかにありませんでしょうか。では、この件は以上です。</p> <p>事務局のほうからなにかありませんでしょうか。ないようでしたら委員さん方から何か「その他」の事項ありませんでしょうか。</p>
吉野委員	<p>大阪北部の地震の後に、学校のブロック塀問題がありましたが、文科省や県あたりからも通知が来ていると思いますが、対馬の小・中学校のブロック塀関係では何も異常はなかったでしょうか。</p>
八島課長	<p>先日各学校に依頼をかけた上で、合計で18か所の該当となるブロックがあって、背の低い1メートル20以下のものについては、ほぼ大丈夫だろうということなんですけど、残り15が控え壁等が不足している状</p>

	況で県に報告はしております。職員も来週天気が良くなってからその部分を確認に行くようにしています。
吉野委員	大阪高槻では、職員さんがこんなものでいいだろうという判断をしていたようですので、要注意でお願いいたします。対馬では地震はほとんどないんですけど、何があるかわからないので。以上です。
永留教育長	ブロック塀の専門家が日本にはどこかにはおられるんですね。対馬建設課に尋ねてもそういった資格を持った人はいないということです。教育委員会事務局で対応するしかないという状況です。
吉野委員	鉄筋をいれたかどうかというのは当時しかわからないですからね。外から見えないですから。下の方しか入れてなかったり、基礎が浅かったりということになると判断は難しいですよ。高ければ裏に補助の控え壁がつくんでしょ。この辺の確認をしてもらえればなお十分だと思います。
八島課長	卒業制作の壁ではその辺がないのですが、前回の震度3でも問題なかったのも大丈夫なんだろうとは思いますが。
永留教育長	また事務局職員で現場に確認に出向いて、今は学校からの調査報告だけです。実際に現場に担当が各学校を回って確認をし、状況をまとめたいのでどう対応していくかは検討したいと思います。
佐伯委員	関連で、通学路の点検をしても、手は出せないし口も出せないのですけれども、せめて、児童生徒の皆さんにはこのあたりの壁は気を付けるよという指導はできるかと思っておりますので併せてよろしく願います。
永留教育長	別件ではありませんでしょうか。
一宮委員	ご報告になりますけれども、午前中に佐須中学校が教育週間で道徳の公開授業がありましたので足を運んでみました。1年2年3年の先生方がそれぞれ工夫されて、保護者もほぼ全員お見えになっていました。資料も駆使しながらしておられました。今後も見守りたいと思うんですけども、道徳の授業が教科書になりますよね。今、各教師はいろんなところから資料を集めたり、各学校の実態に合った授業を展開したりして、子どもの心を耕せるような授業展開をしてきたんですけども、教科書になった時点でその資料の活用とかどういうふうに工夫していくかということは非常に大きな課題になると思います。非常にいい授業をされていたのと保護者の方の参加が多かったということで、報告を兼ねて申し上げます。以上です。
永留教育長	別件ありませんでしょうか。

佐伯委員	<p>2点ございます。1つは長崎県地域文化賞という表彰を先にお亡くなりになった國分英俊先生が受賞なさいましたけれど、これは表彰してほしいというのを対馬市から挙げたりすることができるのかできないのかということが1つと、できれば今頑張ってもらえる方がお元気なうちに受賞できるように、候補となるべき方を選考委員会なりで検討していただいたりする仕組みがあるのかなのか教えていただきたい、というのが一点です。</p> <p>もう1点は、5月から iPad が全校に配布となったが使用状況を教えてほしいです。</p>
小島課長	<p>地域文化賞ですけれども、國分先生の件につきましては、県の振興局のほうで推薦をされて受賞に至ったということです。仕組みとしては市町村とか各文化団体や文化協会もいろいろございますけれども、そういったところからも推薦ができたと記憶しております。</p>
中島課長	<p>タブレット関係ですが、1ヶ月半くらいたったところなのでですけども、小学校と中学校と比較すると小学校のほうが比較的抵抗なく導入されているような感触を受けております。特に、今里小学校とか美津島北部小学校などは修学旅行に持って行って現地で取材活動をして授業に役立てる等の取り組みをすでになさっております。</p> <p>中学校では昨日、浅海中学校で理科の先生が研究授業をされました。教育研究会という組織があるのですが、各学校から先生方がお見えになって理科の水溶液を区別しようという授業をされた際にタブレットを使われました。それを各学校の先生方が見ておられて、授業をされた先生が非常に長けた方だったのだと思いますけれども、授業の内容に加えてその活用方法も学んで帰られたようです。その様子を昨日、CATVに取材していただいて近く放映されるのではないかなと思います。徐々に先生方にも活用が広まってきている状況ですので、まだ1ヶ月半くらいですけども、こちらが思う以上に先生方には早く適応していただいて授業への活用が広がっていくのではないかと考えております。</p>
永留教育長	<p>別件でありませんでしょうか。ないようでしたら、本日の会議はこれで終了いたしますが、次回の会議日程の件で事務局からお願いします。</p>
阿比留課長 補佐	<p>次回の会議日程は7月26日木曜日、13時30分から峰行政サービスセンターでの開催を提案させていただきます。よろしく申し上げます。</p>
永留教育長	<p>今回は7月26日の木曜日ということですが、よろしいでしょうか。</p>
佐伯委員	<p>26日は会社の会議がずれこんでしましまして、申し訳ございません</p>

	が参加できかねますので、よろしくお願いいたします。
永留教育長	<p>それでは、次回の会議につきましてはまた事務局から改めて通知をしたいと思っております。</p> <p>これで本日の日程は全部終了しましたので会議を閉じます。以上をもちまして平成30年第6回対馬市教育委員会会議を閉会します。</p>

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 年 月 日

委 員 (自署)

委 員 (自署)